



平成29年第6回定例記者会見

日時：平成29年10月17日（火）11：00～12：00

場所：豊橋技術科学大学 事務局3階 大会議室

<記者会見項目予定>

- ① マレーシア科学大学と共同でグローバルサマースクールを開催しました。
【電気・電子情報工学専攻博士後期課程1年 森川雄介】
【情報・知能工学専攻博士前期課程1年 佐藤文昭】（別紙1参照）
- ② 二十歳の南米自転車旅
～モンベルチャレンジ支援プログラムが本学学生 溝口哲也さんをサポート～
【機械工学課程学部3年 溝口哲也】（別紙2参照）
- ③ IoTを用いた地域活性の取り組み
―「豊橋まつり 総おどり各団体位置可視化システム」の実証実験―
【情報・知能工学系 大村廉講師】（別紙3参照）
- ④ 未来ビークルシティリサーチセンターシンポジウムのお知らせ
【未来ビークルシティリサーチセンター 洪澤博幸准教授】（別紙4参照）
- ⑤ 未来ビークルシティリサーチセンター 一般公開講座
「未来ビークルシティ実現への技術展望」開催のお知らせ
【未来ビークルシティリサーチセンター 洪澤博幸准教授】（別紙5参照）
- ⑥ EIIRIS プロジェクト研究成果報告会
―エレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会―開催のお知らせ。
【エレクトロニクス先端融合研究所】（別紙6参照）
- ⑦ 豊橋技術科学大学 人間・ロボット共生リサーチセンター第3回シンポジウム
人を助け、救い、共生する先進ロボットと社会実装
【人間・ロボット共生リサーチセンター】（別紙7参照）
- ⑧ 佐原豊橋市長による特別講演会
未来を担う若者たちへ
～豊橋技術科学大学への期待～ 開催のお知らせ
【総務課総務係】（別紙8参照）

<本件連絡先>

総務課広報係 河合・高柳・梅藤

TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6509



平成29年10月17日

マレーシア科学大学と共同で
グローバルサマースクールを開催しました

<概要>

9/9～9/25、マレーシア科学大学と共同でグローバルサマースクールを開催しました。英語力はもとより総合的なグローバル・コミュニケーションスキルを身につけるのがこのプログラムの目的で、今年で4回目の開催となります。学生達はグループに分かれ、現地の小学生やジャングルの先住民に対して認知実験を実施しました。実験結果はディスカッションを通してまとめられ、最終日に発表会を行いました。加えて本年度は、自然保護活動や生物多様性への理解を深めることに重きを置きました。学生達はジャングルやマレーシア沿岸部を訪ね、ジャングルの抱える問題やマレーシア固有の生物などについて、現地の方への取材やトレッキング、シュノーケリングといったフィールドワークを通して学びました。現地での取り組みや取材の様子はビデオとしてまとめ、近日公開予定です。その他詳細は定例記者会見にて披露いたします。



本件に関する連絡先

担当：リーディング大学院教育推進機構 事務局 TEL:0532-44-1028

広報担当：総務課広報係 河合・高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506

豊橋技術科学大学 博士課程教育リーディングプログラム

マレーシア科学大学と共同開催 グローバルサマースクール

定例記者会見 2017年10月17日

No. 1

博士課程教育リーディングプログラムとは

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業です。

「日本学術振興会HPより」

全国 62 プログラム

- オールラウンダー型 7 プログラム
- 複合領域型 40 プログラム
- オンリーワン型 15 プログラム

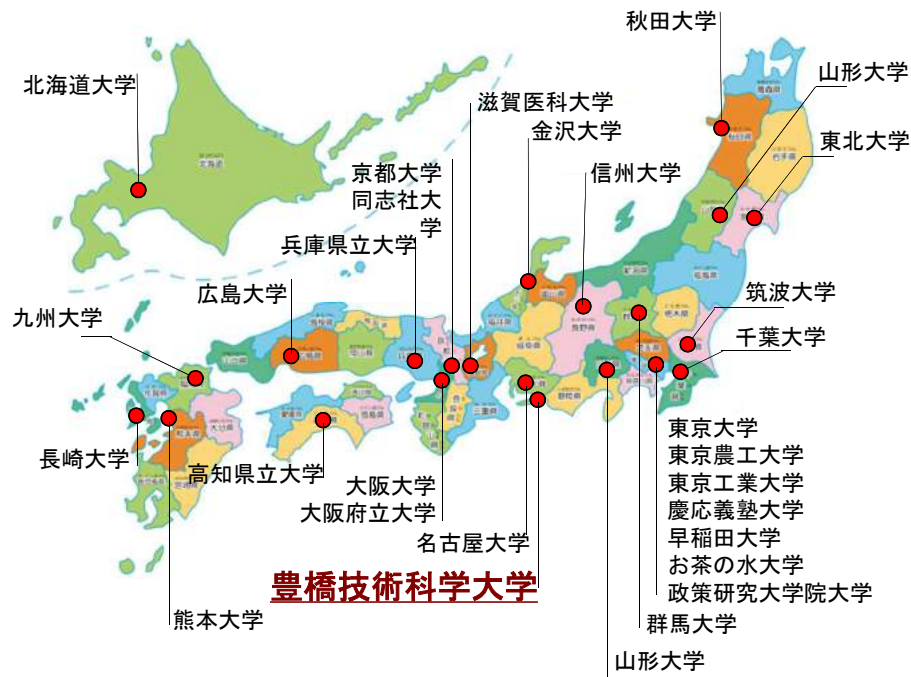
豊橋技術科学大学 リーディングプログラム

「超大規模脳情報を高度に技術するブレイン情報アーキテクトの育成」

- ▶ 私たちの脳を切り口として機械工学，情報工学，社会・環境工学，生命工学などの研究分野をさらに深化させられる人材の育成を目的とする。

No. 2

採択拠点大学（H23～H25）



採択拠点数：30大学（62プログラム）

複合領域型（情報）：東京大学，京都大学，大阪大学，筑波大学，名古屋大学，**豊橋技術科学大学**，早稲田大学

ブレイン情報アーキテクト育成のねらい

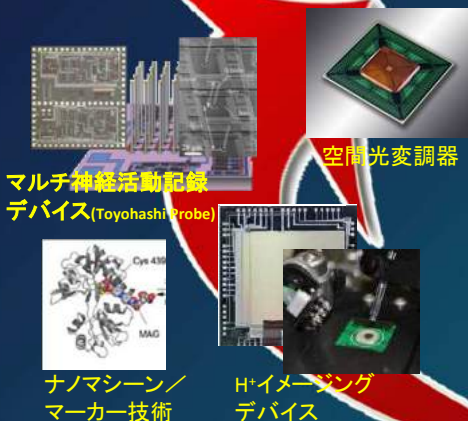


情報エレクトロニクスを駆使して
脳を学ぶ

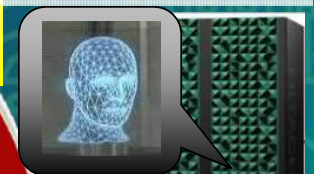
新しい革新的情報技術を
脳に学ぶ



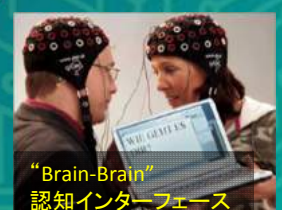
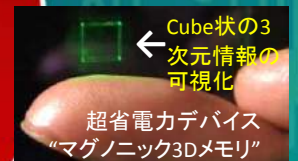
神経科学、メディカルフォトリクス
(生理学研究所、浜松医科大学)



脳科学を深化させる
情報技術を創る



ヴァーチャルブレイン
HPC、ビッグデータ解析
(本学次世代シミュレーション技術、
国立情報学研究所、等)



浜松医科大、生理学研究所、応用脳科学コンソーシアム等
との外部連携によるブレイン情報教育研究力の強化

H29年度 グローバルサマースクール (博士前期1年必修科目)

時期：2017年 9月9日～9月25日

目的：グローバルコミュニケーション力と
グローバルな環境における計画遂行能力の体得

内容：

- ・ 地元小学生とジャングル先住民への脳科学実験
- ・ ジャングル・マレーシア沿岸でのフィールドワーク
- ・ 本学マレーシアペナンキャンパスにおいて
マレーシア科学大学(USM)の学生とディベート合宿



グローバルサマースクール活動紹介



豊橋技術科学大学ペナン校



© OpenStreetMap contributors



環境について学ぶフィールドワーク



脳科学フィールド実験の様子



実験結果の報告



平成29年10月17日

二十歳の南米自転車旅

モンベルチャレンジ支援プログラムが本学学生 溝口哲也さんをサポート

豊橋技術科学大学 機械工学課程3年溝口哲也（トライアスロン部）が、アウトドアブランド「mont-bell」のチャレンジ支援プログラムの支援を受けて、8/14～10/9の約2ヶ月間で南米大陸を自転車で走破しました。

9月21日の日記より

今はペルーの首都リマから2500kmほど走行して、ボリビアの世界最大の塩沢地ウユニ塩湖を自転車で横断したところです。ウユニ塩湖では数日間は食糧調達が困難なため、水と食糧を可能な限り積載し、夜は氷点下まで下がる中を野宿してきました。これからチリ・ボリビア国境の砂漠、南米最難関ルートと呼ばれる道へ進んでいきます。



記者会見当日は、溝口さんより南米自転車旅の全貌をお話しいただきます。

本件に関する連絡先

広報担当：総務課広報係 河合・高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506

二十歳の南米自転車旅

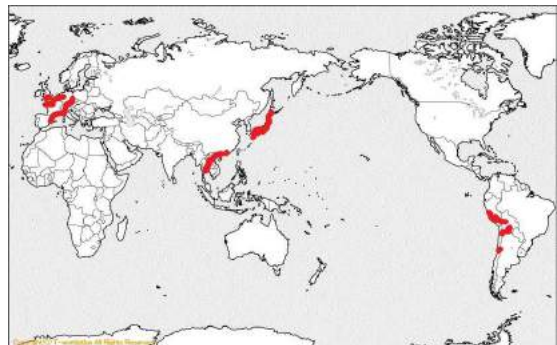
機械工学課程3年 トライアスロン部 溝口哲也



走行ルート



4カ国(通算21カ国)
55日間
3,363km



モンベルチャレンジ支援



アンデス山脈



砂漠



ウユニ塩湖



野宿の様子(動画)



宝石の道-南米最難関ルート



標高5,000m

風速20m

最低気温-10℃

200km無補給



宝石の道



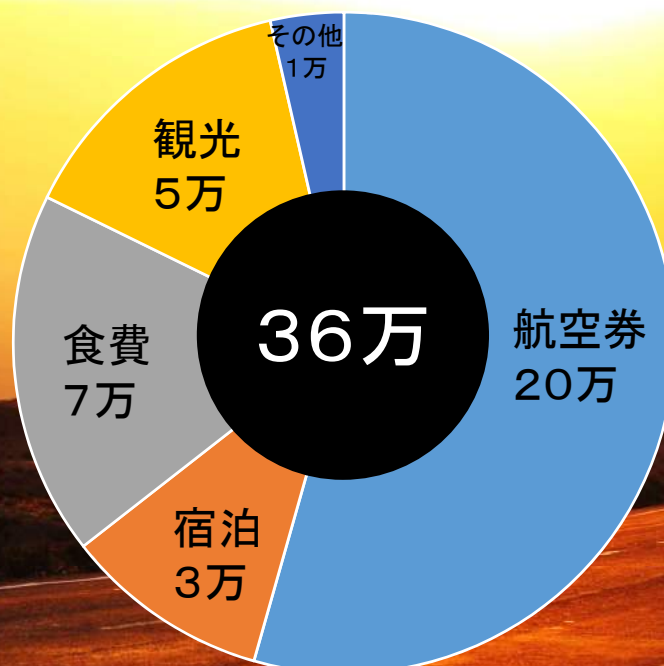
異文化交流



食事



費用



次回予告

エベレスト



インド福祉村



2018 MARCH

To be continued

ご清聴ありがとうございました。





平成29年10月17日

IoT を用いた地域活性の取り組み
—「豊橋まつり 総おどり各団体位置可視化システム」の実証実験—

<概要>

10月21日（土）に実施される、「豊橋まつり 総おどり」において、観客が自身のスマートフォン上で、各団体の位置情報をリアルタイムに確認できるサービスを開発しました。本年度、の豊橋祭り総おどりにおいて、実証実験を行ないます。

<詳細>

今回、IoT を活用したまちなかサービスの向上、並びに地域の活性化に関する研究の一環として「豊橋まつり 総おどり 参加団体位置表示システム おどってみりん」（以下、「おどってみりん」と呼称）というシステムを開発いたしました。

「おどってみりん」はええじゃないか豊橋まつり 総おどりにおいて踊っている各参加団体様の位置の情報がスマートフォン上で表示可能になるサービスです（下右図）。いくつかの参加団体に専用の機器をもって戴き、この情報をサーバで集約して表示を行っています。観覧者は興味のある団体の位置を即座に把握できるとともに、トイレの場所なども確認する事ができ、総おどりを効率的に楽しむなど観光促進の効果を期待しています。また、運営面においても、案内の効率化や観客の混乱の減少、これにともなう安全性の向上などを期待しています。

当日は、ほの国百貨店前のとよはし祭り駅前本部東側をお借りして本実験の準備や案内を行う予定です（下左図）。



と き 10月21日（土）16：00～21:00 までを予定

ところ ほの国百貨店 駅前本部の東

「おどってみりん」で検索するとご覧いただける予定です。
odottemirin.jp ※画面はサンプルです。

本件に関する連絡先

担当：情報・知能工学系 大村 廉

広報担当：総務課広報係 河合・高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506

※本件は、豊橋技術科学大学ユビキタスシステム研究室が独自に行うものであり、とよはし祭実行委員会への問い合わせはご遠慮ください。



おどってみりん

odottemirin.jp

「ええじゃないか豊橋まつり 総おどり」を もっと楽しみたいならこのアプリ！

皆さんのお友達やお子さんが、今どこで踊っているのかお手元のスマートフォンで確認できます！さらにトイレや通行規制など祭りの便利な情報が地図でご覧いただけます！

このたび豊橋技術科学大学 ユビキタスシステム研究室(大村研究室)と(株)WEBIMPACTが協力しIoTを活用したまちなかサービスの向上に関する研究の一環として総おどり参加団体位置表示ウェブアプリ「おどってみりん」を開発、今回初となる実証実験を行います。本アプリケーションは研究を目的としており、**無料**でご利用いただけます。
また、今後の改善につなげるべく、ご利用後にアンケートへの回答をお願いいたします。
ご利用の際は以下の点を予めご承知おき願います。

- ・総おどり参加団体の表示位置表示は推定値となるため実際の位置と異なる場合があります。
- ・本アプリケーションの利用に係る情報を収集し本研究に限り利用いたします。
- ・端末の種類や当日の通信混雑状況等により、ページが閲覧できない場合があります。

※ 本件は豊橋技術科学大学ユビキタスシステム研究室が独自に行うものであり
とよはし祭実行委員会へのお問合せはお控えください。

アンケートは
こちらから



※画像はサンプルです。

お問合せ先：odottemirin@usl.cs.tut.ac.jp

10月21日 土 18:30～ 実証実験開始予定

おどってみりん



豊橋技術科学大学
ユビキタスシステム研究室(大村研究室)

協力: 株式会社ウェブインパクト
株式会社ドコモ
Code for MIKAWA



平成29年10月17日

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
第21回シンポジウム

新たな観光戦略による都市・地域の未来

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンターでは、11月27日（月）に下記の通りシンポジウムを開催いたします。是非ご参加下さい。

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
第21回シンポジウム

『新たな観光戦略による都市・地域の未来』

日 時：平成29年11月27日（月）13：30～16：50

場 所：豊橋技術科学大学 A-101講義室

参加費：無料

主 催：豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター

後 援：豊橋市、田原市、新城市、豊橋商工会議所、田原市商工会、
東三河広域連合、愛知県東三河広域観光協議会、豊橋観光コンベンション協会、
★プログラム、申込み方法等詳細はチラシをご覧ください

観光立国日本に向けて、新たな観光戦略の取り組みが国、都市、地域で進められています。広域的なエリアにおける多様な関係者との連携・協働により、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりが求められています。地域経済の活性化、地方創生の原動力として、総合産業である観光は大きな経済波及効果をもたらす重要な産業として位置づけられています。観光地域づくりの第一線でご活躍中の方々にご講演をいただき、未来の観光、そして都市、地域、交通、産業のあり方について議論します。

本件に関する連絡先

担当：研究支援課センター支援係 TEL:0532-44-6574

広報担当：総務課広報係 河合・高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506

新たな観光戦略による 都市・地域の未来



観光立国日本に向けて、新たな観光戦略の取り組みが国、都市、地域で進められています。広域的なエリアにおける多様な関係者との連携・協働により、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりが求められています。地域経済の活性化、地方創生の原動力として、総合産業である観光は大きな経済波及効果をもたらす重要な産業として位置づけられています。観光地域づくりの第一線でご活躍中の方々にご講演をいただき、未来の観光、そして都市、地域、交通、産業のあり方について議論します。

平成 **29** 年 **11** 月 **27** 日 (月)

=====

13:30~16:50

=====

豊橋技術科学大学 A-101 講義室

(愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1)



地図: <http://www.tut.ac.jp/about/campusmap.html>

★豊橋技術科学大学 キャンパスマップ

主催: 豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター

後援: 豊橋市、田原市、新城市、豊橋商工会議所、田原市商工会、

東三河広域連合、愛知県東三河広域観光協議会、豊橋観光コンベンション協会

■お申込み・お問合せ

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター (研究支援課センター支援係)

TEL: 0532-44-6574 FAX: 0532-44-6568

e-mail: rcfvc@office.tut.ac.jp

★裏面の参加申込書で事前にお申し込みください

参加費無料

プログラム

- 13:30-13:35 開会挨拶**
豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 /
未来ビークルシティリサーチセンター センター長 大平 孝
- 13:35-13:55 特別ゲストスピーチ**
「地域科学としての観光学」
日本観光学会 会長 / 愛知大学 経営学部 教授 神頭 広好 氏
- 14:00-14:30 【講演1】**
「観光による地域振興の推進」
国土交通省 中部運輸局 観光部観光地域振興課長 柴垣 和典 氏
- 14:30-15:00 【講演2】**
「豊の国千年ロマン観光圏における観光地域づくり」
豊の国千年ロマン観光圏 事務局長 堤 栄一郎 氏
- 15:00-15:30 【講演3】**
「東三河振興ビジョンにおける広域観光の取組について」
愛知県東三河総局長 森田 利洋 氏
- 15:30-15:40 休憩**
- 15:40-16:10 【講演4】**
「マーケティングの観点から見た観光戦略のあり方について」
中京大学 総合政策学部 教授 坂田 隆文 氏
- 16:10-16:30 【講演5】**
「広域観光の空間経済効果について」
豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 准教授 渋澤 博幸
- 16:30-16:45 質疑・応答**
- 16:45-16:50 閉会挨拶**
豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授 /
未来ビークルシティリサーチセンター 副センター長 宮田 譲

参加申込書

★以下の内容をFAXまたはe-mailでご連絡ください。

お名前			
所属・役職			
TEL		FAX	
e-mail			

【申込先】未来ビークルシティリサーチセンター（研究支援課センター支援係）

FAX : 0 5 3 2 - 4 4 - 6 5 6 8 e-mail : rcfvc@office.tut.ac.jp

参加申込〆切り：平成29年11月21日（火）

*ご記入いただいた情報は、豊橋技術科学大学からの各種連絡・情報提供のために利用することがあります。

未来ビークルシティ 実現への技術展望

人と地球に優しいeモビリティがパーソナル移動手段の主流となる未来ビークル都市
その実現に向けた3つの先端技術チャレンジをシリーズで紹介します

11/10(金) 「ワイヤレス技術でビークルを軽量化」

ワイヤハーネスによる重量増加の解決策として期待されている
ワイヤレス電力情報伝送技術について紹介します

講師：田村 昌也 准教授【電気・電子情報工学系】

11/17(金) 「地域交通の今と未来を考える ～人口減少・情報化時代の交通マネジメント～」

地域交通に関する近年の動向に触れつつ
それに応じた様々な交通マネジメントの取り組みについて紹介します

講師：松尾 幸二郎 助教【建築・都市システム学系】

11/24(金) 「画像処理技術の安全・安心への応用」

身近に使われている画像処理技術の安全・安心への応用について
紹介します

講師：金澤 靖 准教授【情報・知能工学系】

日時

11/10(金), 11/17(金), 11/24(金)
午後6時30分～午後8時(午後6時受付開始)

場所

豊橋技術科学大学 A2-101講義室 (豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1)

定員

200人(高校生以上)

受講料

無料(要申込)

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、豊橋技術科学大学研究支援課地域連携係まで、
FAXまたはEメールでお申し込みください。「受講申込書」は、本学のホームページの
<https://www.tut.ac.jp/cooperation/ecourse.html> の受講申込書をダウンロードしてください。



会場案内図



平成29年度 豊橋技術科学大学 一般公開講座 受講申込書
必要事項をご記入のうえ、FAX(0532-44-6568)までお送りください。

* 受講者番号			* 受付日	月	日
受講希望コース *ご希望の講座を ○で囲んでください	・全3回 ・第1回(11/10) ・第2回(11/17) ・第3回(11/24)				
ふりがな 氏 名			性 別	男・女	年 齢
住 所	(〒) 電話番号() FAX() Eメール				
職 業	1. 会社員 2. 自営業 3. 教員 4. 公務員 5. 学生 — 高校生・大学生・大学院生・その他() 6. その他 — 主婦・無職・その他() 該当箇所を○で囲んでください「その他」については、適宜ご記入願います。				

お申し込みいただいた方に対して、本学から受講申込書受理の通知はいたしませんので直接会場へお越しください。なお、定員超えた場合にのみ連絡させていただきます。
ご記入いただいた個人情報は、豊橋技術科学大学が実施する催事情報をお知らせする目的以外には使用いたしません。

平成29年度 一般公開講座実施要項

- 趣 旨 : 地域の方々に「科学, 技術, ものづくり」の面白さを知っていただくため, 最先端の研究, 研究成果の紹介及び地域の課題解決などについて講義します。
- テーマ : 「未来ビークルシティ実現への技術展望」
 〈概要〉 人と地球に優しい e モビリティがパーソナル移動手段の主流となる未来のビークル都市。その実現に向けた 3 つの先端技術チャレンジをシリーズで紹介します。
- 日 程

開催日時・場所	タイトル	講 師
11月10日 (金) 午後 6時30分～ 8時 (A2-101講義室) *午後6時から受付	ワイヤレス技術でビークルを軽 量化	田村昌也 准教授 (電気・電子情報工学系)
	(講義概要) 輸送機器や航空宇宙機器など人間の生活を支えるIoT機器には, 安全・安心な運用の観点から無数のセンサが用いられています。これらのセンサへの電力供給と情報通信はワイヤハーネスを介して行われます。今, このワイヤハーネスによる重量の増加が深刻な問題となっています。 本テーマでは, この問題の解決策として期待されているワイヤレス電力情報伝送技術について紹介します。	
11 月17日 (金) 午後 6時30分～ 8時 (A2-101講義室) *午後6時から受付	地域交通の今と未来を考える ～人口減少・情報化時代の交通 マネジメント～	松尾幸二郎 助教 (建築・都市システム学系)
	(講義概要) 人々の生活には欠かせない交通。近年の人口減少・情報化時代において, 地域の公共交通や交通安全を取り巻く状況は大きく変わってきています。 本テーマでは, 地域交通に関する近年の動向に触れつつ, それに応じた様々な交通マネジメントの取り組みについて紹介します。そして, 未来に到来するかもしれない自動運転時代の地域交通について, 想像を巡らせてみたいと思います。	
11 月24日 (金) 午後 6時30分～ 8時 (A2-101講義室) *午後6時から受付	画像処理技術の安全・安心への 応用	金澤 靖 准教授 (情報・知能工学系)
	(講義概要) 身近に使われている画像処理技術の紹介と, 近年多くの車に搭載されている自動ブレーキシステムや我々が開発中の交通弱者のための危険検知システムなど, 画像処理技術の安全・安心への応用について紹介します。	

- 募集定員 : 200人(申込順)
- 受講対象者 : 一般市民(高校生以上)
- 受講料 : 無料
- 修了証書 : 全3回受講した方には修了証書を授与
- 申込方法 : 随時(講座当日でも可)。
受講申込書をメール, FAX等により, 地域連携係まで送付。
- 後 援 : 豊橋市, 田原市, 新城市, 豊橋市教育委員会及び豊橋商工会議所に後援名義を依頼。



国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成29年10月17日

EIIRIS プロジェクト研究成果報告会 ーエレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会ー を開催します。

豊橋技術科学大学・エレクトロニクス先端融合研究所 (EIIRIS) では、センサ・LSI、フォトニクスデバイスなどのエレクトロニクス基盤技術と、ライフサイエンス、医療、農業、環境、情報通信、ロボティクスなどの先端的応用分野との新たな融合を目指した異分野融合研究を行ってきました。

今回、エレクトロニクスとロボットの融合を更に発展させ、新たな産業、価値を創出することを目的とし、関連の深い EIIRIS プロジェクト研究成果を中心とした研究成果報告会を開催いたします。

4 件の招待講演・特別講演と EIIRIS プロジェクトにおける 4 件の口頭発表、18 件のポスターセッションを予定しており、ポスターセッションでは研究者とのディスカッションを行える場を提供いたします。

記

日 時 : 平成29年10月26日(木) 13時00分～18時00分

場 所 : 豊橋技術科学大学 附属図書館 1F マルチプラザ

プログラム : 別紙のとおり

【本件に関する連絡先】

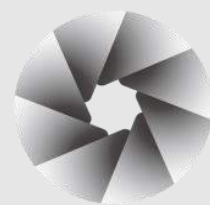
エレクトロニクス先端融合研究所 (EIIRIS)

研究支援課センター支援係 TEL:0532-44-6574

広報担当:総務課広報係 河合・高柳・梅藤 TEL 0532-44-6506

エレクトロニクス先端融合研究所 プロジェクト研究 成果報告会

ー エレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会 ー



EIIRIS

Electronics-Inspired
Interdisciplinary
Research Institute

【日 時】平成29年 10月26日(木) 13:00～18:00

【場 所】図書館1F マルチプラザ

「EIIRISプロジェクト」は異分野融合研究を促進するためのエレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)-学内教員間の共同研究プラットフォームです。
今回「エレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会」と題し、EIIRISプロジェクト研究から関連の深い課題を選び、成果報告会を開催いたします。

【招 待 講 演】

▷ MEMS 慣性センサへの取り組みと 展望

多摩川精機株式会社 熊谷 秀夫 氏

▷ ティルトロータードローンの研究開発 について

神戸大学 浦久保 孝光 氏

▷ 橋梁調査機能を有するUAVの開発

株式会社デンソー 加藤 直也 氏

成果報告は口頭発表4件、ポスター発表18件（予定）

聴講自由（参加費無料）

プログラム詳細はWEB: <http://www.eiiris.tut.ac.jp/japanese/>

主催：豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所
事務担当 浮海（内線 6974/ 直通 0532-44-6974）





EIIRIS

国立大学法人 豊橋技術科学大学

平成 29 年度 EIIRIS プロジェクト研究成果報告会

－エレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会－

開 催 日：平成 29 年 10 月 26 日（木）

講演会会場：国立大学法人 豊橋技術科学大学 付属図書館 1F マルチプラザ

豊橋技術科学大学・エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）では、センサ・LSI、フォトリソグラフィなどのエレクトロニクス基盤技術と、ライフサイエンス、医療、農業、環境、情報通信、ロボティクスなどの先端的应用分野との新たな融合を目指した異分野融合研究を行ってきました。「EIIRIS プロジェクト」は、異分野融合研究を促進するための EIIRIS-学内教員間の共同研究プラットフォームで、毎年 30 件程度の課題が採択されています。

今回、エレクトロニクスとロボットの融合を更に発展させ、新たな産業、価値を創出することを目的とし、「エレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会」と題し、関連の深い EIIRIS プロジェクト研究成果を中心とした研究成果報告会を開催することとなりました。

今回は 4 件の招待講演・特別講演と EIIRIS プロジェクトにおける 4 件の口頭発表と 18 件のポスターセッションを予定しております。ポスターセッションでは研究者とのディスカッションを行える場を提供致します。

招待講演

	講演者		講演題目と概要
I	熊谷 秀夫氏	多摩川精機株式会社	「MEMS 慣性センサへの取り組みと展望」 慣性センサの歴史における MEMS センサ登場のインパクトや今後 MEMS やセンサ分野に期待されていること、今後の展望などを含めて紹介いたします。
II	浦久保 孝光氏	神戸大学	「ティルトロータードローンの研究開発について」 空前のドローンブームの中、次世代ドローンとして VTOL 型ドローンの研究開発が進んでいます。世界の開発状況や講演者らの開発する機体について紹介いたします。
III	加藤 直也氏	株式会社デンソー	「橋梁調査機能を有する UAV の開発」 道路や橋などの老朽化が進むと予測される中で、インフラ点検の効率化は社会にとって重要な課題です。 ここでは株式会社デンソーによるインフラ点検用 UAV（ドローン）の開発の取り組みと、その展望を紹介いたします。

【参加費】

講演会参加費：無料／懇親会参加費：1,500 円

【申込み】

別紙『参加申込書』または本学下記ホームページに掲載されております参加申込書に必要事項をご記入の上、下記送信先までお申込みください。

◆エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS) : <http://www.eiiris.tut.ac.jp>

◆ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー(VBL) : <http://www.vbl.tut.ac.jp>

◆送信先：【E-mail】event-office@eiiris.tut.ac.jp 【Fax】0532-44-6974

【EIIRIS プロジェクト研究成果報告会－プログラム－】

11:00～11:45	施設見学会 集積回路/センサ/MEMS デバイス研究施設（「LSI 工場」） および異分野融合研究施設（EIIRIS-1）見学（希望者）
12:30～	受付開始
13:00～13:05	開会挨拶 豊橋技術科学大学 副学長 技術科学イノベーション研究機構長 機械工学系 教授 寺嶋 一彦
13:05～13:15	EIIRIS 概要紹介 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 所長 電気・電子情報工学系 教授 澤田 和明
13:15～14:05	招待講演Ⅰ「MEMS 慣性センサへの取り組みと展望」 多摩川精機株式会社 常務取締役 熊谷 秀夫
14:05～14:20	研究成果報告①「知能性基板上への強誘電体薄膜を用いたマイクロデバイスの研究開発」 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 助教 赤井 大輔
14:20～14:35	研究成果報告②「Si 集積光デバイスの研究」 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 石川 靖彦
14:35～14:50	研究成果報告③「窒化物半導体電子デバイスのプロセス開発とシステム応用」 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 准教授 岡田 浩
14:50～15:05	研究成果報告④「マイクロ超音波モータを用いたミリロボットの開発」 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 准教授 真下 智昭
15:05～15:45	ポスターセッション（図書館前）
15:45～16:35	招待講演Ⅱ「ティルトロータードローンの研究開発について」 神戸大学 准教授 浦久保 孝光
16:35～17:05	特別講演「社会インフラメンテナンスの現状と課題 安全安心な未来のためにセンシング技術応用の可能性」 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 准教授 松本 幸大
17:05～17:55	招待講演Ⅲ「橋梁調査機能を有する UAV の開発」 株式会社デンソー 技術開発センターRobotics 開発室 室長 加藤 直也
17:55～18:00	豊橋技術科学大学 研究推進アドミニストレーションセンターからのお知らせ
18:00～18:10	移動
18:10～19:40	懇親会（ひばりラウンジ）

ポスターセッション（研究テーマ）	
1	減圧ドライ転写法による真空キャビティを有したグラフェン共振型超高感度質量センサ 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 講師 高橋 一浩
2	細胞診断・機能制御用 MEMS プラットフォームの開発 豊橋技術科学大学 機械工学系 教授 柴田 隆行
3	ボールジョイントのトライボロジー 豊橋技術科学大学 機械工学系 准教授 竹市 嘉紀
4	人工磁気格子を用いた磁気・光学・電子デバイスの開発 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 内田 裕久
5	表面プラズモン共鳴を利用した有機無機ハイブリッド太陽電池の高効率化 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 松田 厚範
6	酸化物半導体ナノ構造におけるバンドギャップ制御と光素子応用 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 准教授 石山 武
7	窒化物半導体ナノ結晶を用いた発光材料の開発と発光デバイス応用 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 准教授 関口 寛人
8	窒化物半導体電子デバイスのプロセス開発とシステム応用 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 准教授 岡田 浩
9	マイクロ超音波モータを用いたミリロボットの開発 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 准教授 真下 智昭
10	知能性基板上への強誘電帯薄膜を用いたマイクロデバイスの研究開発 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 助教 赤井 大輔
11	磁性粒子を用いた医療診断装置開発 豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 テニユアトラック助教 高村 司
12	ラマン分光法を用いたリチウムイオン電池電極関連材料の表面構造解析 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 櫻井 庸司
13	イオンイメージセンサの異分野展開研究 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 澤田 和明
14	次世代機能性材料のプロセス・評価技術の開発研究 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 滝川 浩史
15	表面プラズモンを用いたフォトニック集積回路の開発 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 福田 光男
16	窒化物半導体光電子融合デバイスの開発研究 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 若原 昭浩
17	酸化物半導体を用いた集積化 CO2 センサの実現とマルチモーダル環境センサに向けた研究 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 助教 岩田 達哉
18	Si 基板上高効率多接合太陽電池に向けた GaAsPN 混晶の開発 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 助教 山根 啓輔



国立大学法人 豊橋技術科学大学

平成 29 年度 EIIRIS プロジェクト研究成果報告会 －エレクトロニクスとロボットの融合が開く豊かな社会－

開 催 日：平成 29 年 10 月 26 日（木）

講演会会場：国立大学法人 豊橋技術科学大学 附属図書館 1F マルチプラザ

【参加申込書】

下記のとおり参加を申込みます。

送信先 E-mail: event-office@eiiris.tut.ac.jp

1	申込日	平成 年 月 日
2	(フリガナ) 氏 名	()
3	(フリガナ) 所属・団体	()
4	部 署	
5	勤務先住所	〒
6	電話番号（半角数字）	
7	E-mail（半角英数字）	
8	施設見学会	☐ 参加 or ☐ 不参加
9	懇親会 (注1)	☐ 参加(要 1,500 円) or ☐ 不参加

(注 1)：領収書を発行致します。

【参加費】

講演会参加費：無料／懇親会参加費：1,500 円

【お願い】 懇親会参加予定の皆様へ

やむをえず参加できなくなった場合は、お手数ですが 10 月 19 日(木)までに必ずご連絡ください。
尚、ご連絡が無い場合は懇親会参加費（1,500 円）を申し受けます。ご了承ください。

◆送信先：【E-mail】 event-office@eiiris.tut.ac.jp 【Fax】 0532-44-6974

豊橋技術科学大学 人間・ロボット共生リサーチセンター第3回シンポジウム 人を助け、救い、共生する先進ロボットと社会実装

日 時：平成29年11月20日(月) 13:00～19:30

会 場：豊橋技術科学大学 A-101(大講義室)

◆講演会(13:00～16:30)

1. 開会(13時開始)

13:00～ 開会宣言 人間・ロボット共生リサーチセンター センター長 岡田 美智男
13:05～ 主催者挨拶 豊橋技術科学大学 学長 大西 隆
13:10～ 来賓挨拶 文部科学省
13:15～ 来賓挨拶 中部経済産業局 地域経済部長 岩松 潤
13:20～ 来賓挨拶 愛知県副知事 石原 君雄(東三河担当副知事)
13:25～ 来賓挨拶 豊橋市副市長 金田 英樹

2. 事業報告

13:30～13:55 事業報告 超高齢社会を活性化する次世代介護システム・ステーションの開発の
事業報告とTUTロボット研究の現状と展望
副学長、前センター長 寺嶋 一彦

3. 基調講演

14:00～14:45 基調講演1 「IoT・ロボットと超スマート社会CPS」
東京大学 名誉教授 佐藤 知正
14:45～15:30 基調講演2 「介護ロボットと住環境」
藤田保健衛生大学 副学長 才藤 栄一

4. 研究報告 一次世代介護ロボット・介護ステーション事業終了から未来に向けてー

15:45～16:00 〈弱いロボット〉の概念に基づくHRI技術とその展開 教授 岡田 美智男
16:00～16:15 ロボットによる付き添い・見守り 教授 三浦 純
16:15～16:30 人間協調型ロボットの開発と介護医療への応用 特任准教授 三枝 亮

5. 閉会

16:30～16:33 閉会宣言 人間・ロボット共生リサーチセンター 副センター長 三浦 純

◆見学会(16:45～17:45) 人間・ロボット共生リサーチセンター(情報通信実験棟)1F、2F 等

◆交流会(18:00～19:30) 福利施設 ひばりラウンジ

【申込方法】 参加申込は、次の①～⑤を記して、E-mail(sasaki[a]syscon.me.tut.ac.jp)または
FAX(0532-44-6690)にてご送信ください。

①氏名 ②所属 ③E-mail アドレス ④電話番号 ⑤シンポジウム等への参加・不参加

【参加費】 無料(ただし、交流会参加の場合は会費3,000円を申し受けます。)

【問い合わせ】 豊橋技術科学大学 人間・ロボット共生リサーチセンターシンポジウム事務担当(佐々木)

TEL: 0532-44-6699 E-mail: sasaki[a]syscon.me.tut.ac.jp

【申込み期限】 平成29年11月15日(水)

※ただし、締め切り後も可能な限り対応させていただきますので、ご遠慮なくご一報ください。

①氏 名	②所 属	③E-mail アドレス	④電話番号	⑤参 加
				シンポジウム：参加・不参加 見学会：参加・不参加 交流会：参加・不参加
				シンポジウム：参加・不参加 見学会：参加・不参加 交流会：参加・不参加

豊橋技術科学大学 特別講演

未来を担う若者たちへ
～豊橋技術科学大学への期待～



講師

豊橋市長(第 32・33・34 代)

佐原 光一 氏

略歴

昭和28年 豊橋に生まれる
栄小学校 → 南部中学校
→ 時習館高等学校卒業
昭和51年 東京大学工学部航空学科卒業
昭和51年 運輸省港湾局(現国土交通省)入省

昭和61年 外務省に出向
(在ブラジル日本大使館一等書記官)
平成11年 パナマ共和国政府派遣
平成20年 国土交通省 退職
平成20年～現職(3 期目)

日時 平成29年 11 月 9 日 木 14:40 ～ 16:10

場所 豊橋技術科学大学 ● 講義棟 A2-101

聴講自由

後援 豊橋市役所・豊橋商工会議所
社会人キャリアアップ連携協議会

本件問い合わせ先

豊橋技術科学大学 総務課総務係 電話 0532-44-6504